



わかば

流山市立北部中学校
平成30年11月18日
生徒数 494名

『継続・凡事徹底』

校長 金子 邦晃

起床する時間は変わらなくとも、毎朝少しずつ差し込む光の量と暖かさが減ってきているようです。季節感が冬の足跡を感じさせます。体調を崩さぬよう気をつけたいものです。

年末になると、今年を締めくくる様々なイベントが多くあります。『新語・流行語大賞』も定番のひとつです。今年流行った様々な言葉や出来事がノミネートされていましたが、私にとっては意味不明の言葉や初めて聞いた言葉が多いことに驚き、なかなか流行についていけず残念に感じています。そんなノミネートの中ですが、今年もスポーツ界から多くの言葉が選出されています。指導者と選手の問題（「悪質タックル」）では大変残念でしたが、ロシアワールドカップ（「（大迫）半端ないって」）、平昌オリンピック（「そだねー」、「もぐもぐタイム」）やら大リーグ大谷翔平選手（「翔タイム」）など、賑やかな明るい話題も多かったのかなと思います。スポーツ界での選手の活躍は、多くの人を勇気づけ、楽しませてくれますので、私は毎年注目しています。

そんな有名なスポーツ選手を取り上げ、過去の経歴を紹介するTV番組や情報誌等もよく目にします。「どんな練習をしてきたのか」「小さい頃はどうか」「人知れずの努力は何なのか」などの内容では、学べるものがあれば少しでも学びたいという気持ちで見えています。そこで、種目が違えどどんな選手でも共通していることがあるように思います。そのキーワードのひとつは『継続』ということです。自分で決めた練習や取り組み方をずっと継続してやっている選手がほとんどです。そしてふたつ目のキーワードは『凡事徹底』ということです。これは、当たり前前の事が当たり前前にできるようにするという。誰でもできなくてはいけないことを確実に定着させていることです。基本的なことの積み重ねが大きな成果（非凡）を生むという可能性を示唆していると思います。

自分達の生活に目を転じてみましょう。

スポーツにこだわらず学校生活に当てはめてみたいのです。『継続』と『凡事徹底』というキーワードを基準にして振り返ってほしいと思います。4月に決めたことや目標にしたことはその努力を継続していますか。誰でもできること誰もがやらなくてはいけないこと、例えば家庭学習、挨拶や返事、掃除、整理整頓などはしっかりと徹底できていますか。学年の生活も半分が過ぎた今だからこそ大きな差を感じることができるのです。継続した人とそうでない人、基本が着実にしている人とそうでない人の差はどうでしょうか。継続した学級と、基本的な生活が徹底している学級の違いはどうでしょうか。マンネリ化した生活では決してうまれない実力が差になっているように思います。学級の朝の会や帰りの会の様子では、けじめとメリハリを感じる差になっているように思うのです。

『新語・流行語大賞』は今年1年を総括するイベントですが、学校生活の1年を総括するのは3学期です。今は中間評価に位置づけます。振り返りの中でもう一度生活や学級に『継続』と『凡事徹底』の風土づくりを求めてほしいと思っています。

| 達成率 | 内容 | 1-1 | 1-2 | 1-3 | 1-4 | 1-5 | 2-1 | 2-2 | 2-3 | 2-4 | 2-5 |
|-----|--------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 学習 | 家庭学習 | 91 | 92 | 75 | 75 | 86 | 91 | 72 | 98 | 90 | 91 |
| 生活 | 二回掃除 | 87 | 51 | 81 | 27 | 50 | 97 | 75 | 83 | 96 | 91 |
| 福祉 | ゴミ持ち帰り | 93 | 90 | 73 | 49 | 98 | 99 | 86 | 66 | 83 | 87 |
| 美化 | 無言宿衛 | 75 | 78 | 75 | 90 | 85 | 76 | 83 | 91 | 97 | 89 |
| 広報 | 希望のあそび | 98/45 | 137/60 | 120/51 | 72/25 | 44/19 | 160/63 | 161/50 | 162/50 | 163/50 | 164/50 |
| 歌声 | 私語 | 50 | 77 | 80 | 96 | 99 | 59 | 88 | 62 | 86 | 81 |

<写真>

生徒自身が日々の生活の目標を立て、取組状況を数値として確認し、次に活かす活動

